

ユーザーマニュアル

BSC300T スマート GPS サイクルコンピュータ

www.igpsport.com



WUHAN QIWU TECHNOLOGY CO.,LTD.

目次

製品説明	4
デバイスボタン	4
タッチジェスチャー	4
アイコンの説明	5
充電	5
ペアリング	6
ファームウェアをアップデート	7
サイクルコンピューターベースを設置する	7
サイクリングを始める	8
サイクリングの準備	8
サイクリング中	8
サイクリング後	9
ライドモード	10
モードの有効化	10
モード設定	10
モードの追加	10
モードの削除	10
ナビゲーション	10
保存されたアクティビティでのナビゲーション	11
ルートによるナビゲーション	11
ナビゲーション設定	11
ナビゲーション操作	11
トレーニング	11
ワークアウトコースの使用	11
スマートトレーナーを使用	12
セグメント	12
セグメントの送信	12
セグメント設定	12
セグメントの利用	12
履歴	12
すべてのアクティビティ	12
統計データ	13
天気	13

スマート通知	13
ステータスページ	13
設定	14
センサー	14
テーマ	15
電源管理	15
言語	15
バックライト	16
音声	16
GPS モード	16
時間	16
単位	16
イスのリセット	16
デバイス再起動	16
iGPSPORT APP	17
ユーザープロフィール	17
アクティビティデータ	17
サイクルコンピューター設定	17
アクティビティ共有	17
タイヤサイズ設定	17

製品説明

デバイスボタン























①		電源ボタン	短押しで電源オン / 戻る / ステータスページに入ります。長押しで電源オフ。地図ページでズームボタン。
②		確認ボタン	確認/ライドメニューに入る
③		ラップボタン	ラップ / クイック設定
④		ライドボタン	記録開始/記録一時停止
⑤		上ボタン	上向き切り替え / 左向き切り替え
⑥		下ボタン	下向き切り替え/ 右向き切り替え

タッチジェスチャー

クリック	選択して確認
上にスワイプ	ページの内容を下にスクロール
下にスワイプ	ページの内容を上
左にスワイプ	ライドページのライディングデータを切り替えます
右にスワイプ	ライドページのライディングデータを切り替えます。 サブページでは前のページに戻ります。

アイコンの説明

				
GPS	バッテリー	Bluetooth	データ送信	記録開始
				
記録中	記録一時停止	ホームページ	記録停止	メニュー
				
心拍数センサー	ケイデンスセンサー	スピードセンサー	スピードとケイデンスセンサー	パワーメータ
				
電子変速機	レーダー	トレーナー	E-bike	自転車ライト

充電

デバイスは内蔵のリチウムイオンバッテリーで動作し、電源アダプターまたはサイクルコンピュータの USB ポートを使用して充電できます。（対応する USB-C 充電ケーブルをご使用ください。）

1. デバイスの USB インターフェイスにあるゴム製プラグ保護カバーを開きます。
2. USB 充電ケーブルを接続する。
3. デバイスの充電が完了するまで待つ。
4. 充電が完了したら、充電ケーブルを抜いた後、USB プラグを覆うようにしてください。

注意:

1. 充電には DC5V アダプターを使用してください。急速充電アダプターを使用することはお勧めしません。

2. バッテリー残量が少なくなると、サイクルコンピュータのホームページの右上にバッテリー残量アイコンが表示され、バッテリー残量が少なくなっているため、サイクルコンピュータを充電することをお勧めします。
3. 防水・防塵を保つため、USB プラグを無理に引っ張らないでください。

ペアリング

iGPSPORT APP をダウンロードしたスマートフォンとペアリングすることで、より便利にサイクルコンピュータを使用することができ、iGPSPORT APP でより幅広いサイクルコンピュータの機能を体験することができます。

初回ペアリング

1. スマートフォンで iGPSPORT アプリを開き、iGPSPORT アカウントでサインインします。
2. デバイスをスマホに近づけ、iGPSPORT アプリケーションのホームページに入るか、デバイスページに入り、「デバイスの追加」をクリックし、「iGS シリーズ」を選択し、スマホは自動的にデバイス「BSC300T」を検索し、それを選択し、「接続」をクリックし、デバイスはペアリングを開始します。スマホが自動的にデバイス「BSC300T」を検索し、選択して「接続」をクリックすると、デバイスのペアリングが開始されます。
3. 「Bluetooth ペアリングリクエスト」が表示され、「ペアリング」をクリックしてリクエストを許可してください。
4. ペアリングが完了すると、サイコンの画面にデバイス一覧が表示され、ペアリングが完了したことが示されます。
5. サイクルコンピュータが正常にペアリングされて接続されると、iGPSPORT アプリ上でサイクルコンピュータの設定を行うように求められます。設定が完了したら、「完了」をクリックすると、設定がサイクルコンピュータに同期されます。携帯電話のペアリングが成功した後、デバイスと携帯電話は Bluetooth で自動的に接続されます。途中でペアリングに失敗した場合は、携帯電話の Bluetooth、APP またはコード表を再起動して再ペアリングをお試しください。

ペアリング削除

サイクルコンピュータを別のスマートフォンとペアリングする場合は、まず現在のペアリングを削除してください：

1. システムメニュー > 電話ペアリングに移動して、ペアリングされたモバイルデバイスを表示します。
2. 削除するデバイスを選択し、「ペアリング解除」をクリックして、確認ボタンを押してペアリングを解除します。
3. 完了後、サイクルコンピュータは自動的に再起動し、ステータスバーに Bluetooth ペアリング解除ステータスアイコンが表示されます

注意：

- 1) スマートフォンの Bluetooth 設定でペアリングするのではなく、iGPSPORT APP の指示に従ってペアリングしてください。
- 2) スマートフォンがネットワークに接続されており、Bluetooth 機能がオンになっていることを確認します。
- 3) AppStore または GooglePlay から iGPSPORT アプリをダウンロードします。
- 4) Android ユーザーは、携帯電話のアプリ設定で iGPSPORT アプリの位置測位許可を必ず有効にしてください。
- 5) 頻繁にペアリングやペアリング解除の操作を行わないでください

ファームウェアをアップデート

サイクルコンピュータを常に最新の状態に保ち、最高のパフォーマンスを得るためには、ファームウェアの新バージョンが利用可能になり次第、必ずファームウェアをアップデートしてください。

1. デバイスが Bluetooth または Wi-Fi に接続されている場合、ファームウェアのアップデートを自動的にチェックします。
2. iGPSPORT APP > デバイス > ファームウェア検出から手動でアップデートを確認することもできます。
3. Bluetooth 通信の接続状況によっては、ファームウェアのアップデートに最大 20 分かかる場合がありますので、しばらくお待ちください。

サイクルコンピュータベースを設置する



付属のゴムリングを使用してハンドルバーに固定します。

1. サイクルコンピュータベースの背面にゴムパッドを取り付けます。
2. ハンドルバー上の適切な位置を選択して、ゴムパッドとサイクルコンピュータベースを配置します。
3. つのゴムリングをそれぞれハンドルに一周させ、サイクルコンピュータベースのバックルを引っ掛けて、ハンドルバーに固定します。
4. サイクルコンピュータ背面のバックルの突出位置をサイクルコンピュータ底面のスロットに合わせます。
5. サイクルコンピュータをコンピュータベース上に置き、90 度回転させます。

注意: サイクルコンピューターのバックルの損傷を避けるために、iGPSPORT の公式サイクルコンピューターベースまたはブラケットを使用することをお勧めします







サイクリングを始める

サイクリングの準備









走行軌跡を正確に記録するためには、走行前に屋外の開けた場所で衛星からの信号を受信する必要があります。屋外の開けた場所に行き、サイクルコンピューターのスクリーンを上にして、衛星からの測位信号の受信をお待ちください。

センサーが以前にデバイスに接続されたことがある場合、センサーが起動されると自動的にデバイスに接続されます。ライディング中、デバイスはセンサーを使用して心拍数、ケイデンス、パワーなどのデータを自動的に測定します。

タッチスクリーンを使用

1. 衛星信号を受信後、ホームページでライドモード  を選択し、ライディングデータページに入ります。
2. 左右にスワイプすると、ライドデータページが切り替わります。
3. 下をスクロールしてステータスページを呼び出します。
4. ライディングデータページの画面上の任意の場所をクリックすると、ライディング ステータス バーが 起動し、いつでもセンサーのステータスを確認したり、クイック操作を実行したりできます。
5.  を選択、ホームページに戻る。
6.  を選択、ライドメニューに進む。
7.  を選択、走行記録を開始する。
8. 走行記録プロセス中、 を選択し、記録を一時停止することができます。
9. 走行記録プロセス中、 を選択し、乗車を終了して記録を保存できます。

ボタンを使用

1. 衛星信号を受信したら、 を選択、サイクリングデータページに入る。
2.  を選択、ライドデータページの切り替え。
3.  を選択、ホームページに戻る。
4. 走行記録プロセス中、 を選択、ステータスページを表示する。
5.  を選択し、走行記録を開始する。
6. 走行記録プロセス中、 を選択し、記録を一時停止することができます。
7. 走行記録プロセス中、 を選択し、新しいラップの記録を開始する。
8.  を選択、ライド "メニューから "保存 "を選択し、ライドを終了して記録を保存します。


サイクリング中

データビューを閲覧する


トレーニング中に▲/▼ を使用してライドビューを切り替えることができます。表示可能なライドデータビューや情報は、選択したライドモードやそのモードに対する変更依存しますのでご注意ください。

デバイスや iGPS SPORT アプリで、異なるライドモードに対して特定のページ設定を行うことができます。各アクティビティモードにカスタムデータフィールドを作成し、ライド中に表示したいデータを選択することが可能です。


ステータスページを見る

ライド中に  ボタンを押すことでステータスページにアクセスできます。ステータスページでは、バッテリー残量、日の出・日の入り時刻、高度などの基本情報を確認できます。また、センサーの状態、明るさ、スマート通知、天気、その他の機能に関する情報も表示されます。


ライディング機能メニュー

ライド中は、 を選択、ルート・ナビゲーション、トレーニングプラン、ページやフィールドの設定などに素早くアクセスできるライドメニューに入ることができます。

ラップ

 ボタンを押すことで手動でラップを取ることができます。自動ラップ機能はアプリで有効にすることができます。iGPS SPORT アプリのデバイス設定で自動ラップをオンにし、距離、位置、または時間によるラップ設定が可能です。距離の場合、各ラップの距離を設定し、その距離を走行すると自動的に1ラップとカウントされます。位置の場合、記録開始地点をマークポイントとして設定し、再度その地点に到達すると1ラップとしてカウントされます。ラップボタンを長押しすることでマークポイントを変更できます。時間の場合、指定した時間間隔に基づいて記録し、その時間に達すると自動的に1ラップがカウントされます。

ポーズ/終了

- ▶|| ボタンを押してライド記録を一時停止します。
- トレーニングを再開するには、もう一度▶|| ボタンを押します。
- ライド記録を終了するには、 ボタンを押して、ポップアップメニューから「保存」を選択します。ライドアクティビティを保存した後、デバイスからすぐにアクティビティの概要が表示されます。

サイクリング後

活動概要

ライドを終了すると、アクティビティの概要がすぐにサイクルコンピューターに表示されます。iGPS SPORT APP または iGPS SPORT Web サイトで、より詳細なデータとチャート分析を取得できます。乗車概要に表示される情報は、乗車中に収集されたデータによって異なります。最近のサイクリング活動の記録を表示するには、サイクルコンピューターのホームページで [履歴] を選択します。サイクルコンピューターに保存されている履歴アクティビティリストとアクティビティの概要情報を表示できます。

アプリ上で走行データを表示

サイクリングアクティビティが完了した後、スマホが Bluetooth の接続範囲内にある場合、サイクルコンピューターは自動的に iGPSPORT アプリに接続して同期します (アプリで自動同期機能をオンにする必要があります)。アプリでは、各乗車記録後に分析データを一目で確認できます。iGPSPORT APP を使用すると、各ライディングアクティビティの詳細データをすばやく参照できます。また、iGPSPORT APP を通じてライディングアクティビティを友達と共有することもできます。サイクリングアクティビティデータの詳細については、iGPSPORT Web サイトを使用して、運動記録のあらゆる詳細を分析し、パフォーマンスをより詳細に理解し、毎月のトレーニング目標の進捗状況を追跡し、最高のライドを他のユーザーと共有することもできます。

詳細については、「iGPSPORT アプリ」を参照してください。

ライドモード

ライドモードとは、デバイス上で選択できるライディングアクティビティの設定を指します。デバイスには2つのデフォルトのライドモードがあり、必要に応じて新しいモードを作成・設定することができます。

各ライドモードに対して特定の設定を行うことができます。例えば、各ライドモードにカスタムデータページのテンプレートを設定し、ライド中に表示したいデータやトレーニングニーズに最適なオプションを選択できます。デバイスには最大5つのライドモードを保存することが可能です。

モードの有効化

ホーム画面でライドモードを選択し、モードを選んでそのオプションを表示します。モードを使用するには「有効化」を選択してください。

モード設定

1. ライドモードの設定ページで、オートレコード、オートポーズ、オートラップ、スマートレコードなどの機能を迅速に有効化/無効化できます。
2. また、アプリのデバイス設定でライドモードの設定を通じて、データページ、アラート設定、オート機能などをカスタマイズすることもできます。

モードの追加

1. 「追加」を選択して、モードテンプレートのリストに入ります。
2. 既存のモードをテンプレートとして選択します。
3. テンプレートをカスタマイズして新しいモードを作成します。

モードの削除

「削除」を選択してライドモードを削除します。(注意: ユーザーが追加したライドモードにのみ適用されます。)

ナビゲーション

iGPSPORT アプリでルートを計画し、それをデバイスに送信することができます。GPX または TCX 形式のファイルは、直接 iGPSPORT アプリにインポートしてナビゲーションルートとしてデバイスに送信できます。また、以前のライドで記録したルートをナビゲーションのガイドとして使用することもできます。

保存されたアクティビティでのナビゲーション

1. 「アクティビティ」を選択してそのオプションを表示します。
2. ナビゲーションを開始したいアクティビティを選択します。





ルートによるナビゲーション

1. iGPSPORT APP からデバイスにルートを送信します。
2. [ルートナビゲーション] を選択してルートリストを表示します。
3. ルートを選択すると、ルートの概要と標高プロファイルが表示されます。
4. [ナビゲーション] を選択してルートナビゲーションを開始します。

ナビゲーション設定

ナビゲーションマップは、ナビゲーション設定でカスタム設定が可能です。設定項目には、北を上にする、道路名の表示、自動ズームなどが含まれます。



ナビゲーション操作

- ライドモードに入り、マップページに切り替えます。
- / を選択、マップの拡大と縮小ができます
- / を選択、北に切り替える
- ●●● を選択、ライドメニューにアクセスすることで、ルートの停止、スタート地点への戻り、ロケーションポイントへのナビゲートなどの機能を選択することができます

トレーニング

iGPSPORT アプリでワークアウトを作成し、それをサイクルコンピュータに送信することができます。

ワークアウトコースの使用

1. iGPSPORT アプリからデバイスにワークアウトコースを送信します。
2. ワークアウトを選択すると、トレーニングページがライディングデータページに表示されます。
3. トレーニングを開始し、アクティビティタイマーを開始するには、 を選択します。
4. トレーニングページで  を選択して、現在のトレーニングステップを停止し、次のステップに入ります。
5. トレーニングページで ●●● を選択して、ライドメニューに入り、トレーニング停止を選択してワークアウトコースを停止します。
6. アクティビティが保存されるか破棄されると、ワークアウトも停止します。

スマートトレーナーを使用

1. スマートトレーナーを選択して、そのオプションを表示します。
2. スマートトレーナーが接続されていない場合は、ペアリングボタンを選択して、センサー設定を表示できます。スマートトレーナーを起動し、デバイスに接続します。
3. レジスタンスモードを選択して、トレーナーの負荷レベルを設定します。
4. パワーモードを選択して、目標パワーを設定します。
5. 勾配モードを選択して、トレーナーの勾配を設定します。
6. アクティビティに従うを選択して、アクティビティを選択します。トレーナーは自動的に経路の高低差に応じて自動で負荷を調整します。
7. トレーナーのトレーニングを開始または停止するには、▶||を選択します。

セグメント

セグメント機能は、自分に挑戦する方法を提供します。セグメントタイミングを使って、特定の区間やエリアでのパフォーマンスを向上させるためによりターゲットを絞ったトレーニングが可能です。また、自分自身や他人の過去のパフォーマンスと比較して、継続的な改善を図ることができます。

セグメントの送信

1. iGPSPORT アプリからサイクルコンピューターにセグメントを送信します。
2. iGPSPORT アプリをサイクルコンピューターに接続した後、マイページの「マイセグメント」を選択して送信します。

セグメント設定

セグメント設定では、セグメント検出をオン/オフにすることができます。また、チャレンジ目標を選択し、セグメントの最新情報をアプリに同期させることもできます。

セグメントの利用

セグメント設定でセグメント検出をオン/オフにすると、ライディング記録中にセグメント経路を通過するとセグメントページが表示され、セグメントを完了した後にサイクルコンピューターがセグメント完了を表示します。

履歴

履歴には、デバイスに保存されている過去のライドの履歴が含まれています。履歴ライドに対応する時間、距離、カロリーなどのアクティビティデータ、およびオプションの外部センサーに関する情報を表示できます。

注意: デバイスのメモリ容量が不足すると、新しい記録で上書きされます。

すべてのアクティビティ

1. すべてのアクティビティを選択して、すべての履歴アクティビティを表示します。

2. アクティビティを選択して、その概要情報を表示します。
3. サマリーオプションを選択して、サマリー、ラップ、グラフ、上り、セグメント、トレーニング状況などの詳細を表示します。
4. 削除を選択して、アクティビティを削除します。

統計データ

統計データでは、サイクルコンピュータに記録された累積距離、累積時間、累積上昇量、最高速度を確認できます。また、「統計データをリセット」を選択すると、現在の記録が削除され、既存のデータは統計に含まれなくなります。

天気

この機能を使用するには、スマートフォンに iGPSPORT アプリをインストールし、サイクルコンピュータとペアリングする必要があります。また、天気情報を取得するために、位置情報サービス (iOS) または位置設定 (Android) を有効にしてください。サイクルコンピュータ上で iGPSPORT アプリと同期された天気情報を確認できます。


1. ステータスページで「天気」を選択して詳細を表示し、更新の指示に従います。
2. 情報が正常に更新されると、天気、気温、降水率、風速と風向が表示されます。

スマート通知


スマート通知機能を使用するには、携帯電話に iGPSPORT アプリをインストールし、サイクルコンピュータとペアリングする必要があります。これにより、サイクルコンピュータを介して携帯電話からの着信電話、メッセージ、およびアプリの通知を受け取ることができます。

注意: スマート通知がオンになっている場合、Bluetooth が常にオンになっているため、サイクルコンピュータと携帯電話のバッテリー消費が速くなります。

ステータスページ

1. ホーム画面またはライディング画面の上部を引き下げて、ステータスページを起動するか、を選択してステータスページを起動できます。
2. ステータスページには、GPS、バッテリー、センサーとスマートフォンの接続状態、日の出・日の入りの時間、現在の高度などの情報が表示されます。
3. ステータスページでは、GPS 設定、高度のキャリブレーション、明るさ、センサー設定、天気、スマート通知などのショートカットキーが提供されています。

設定

ホーム画面でシステムメニューを選択して設定オプションを表示するか、ショートカットキー  を選択してシステムメニューに入ることができます

センサー

サイクルコンピューターは、ANT+および Bluetooth プロトコルをサポートするセンサーとペアリングできます。これには、心拍モニター、ケイデンスセンサー、速度センサー、パワーメーター、スマートトレーナー、シフト、レーダー、ライト、および電動自転車が含まれます。実際の接続状況に応じて、デバイスと互換性のある特定のサードパーティーセンサーがあります。

センサーのペアリング

心拍センサー、ケイデンスセンサー、速度センサー、またはサードパーティー製パワーメーターをペアリングする前に、それらが適切に取り付けられていることを確認してください。センサーの取り付けに関する詳細は、各センサーの取扱説明書を参照してください。リストから正しいセンサーを見つけるために、各センサーの裏にあるデバイス ID を確認することをお勧めします。

1. センサーリストに入るには、「センサーを追加」を選択します。すべてのセンサーを検索するか、センサータイプで検索できます。
2. サイクルコンピューターがセンサーを検索を開始します。
 - ケイデンスセンサー: クランクアームを回してセンサーを起動します。点滅する赤い光がセンサーが有効であることを示します。
 - 速度センサー: ホイールを回してセンサーを起動します。点滅する赤い光がセンサーが有効であることを示します。
 - サードパーティー製パワーメーター: クランクアームを回転させて送信機を起動します。
3. センサーが見つかったら、デバイスタイプと ID が表示されます。接続するセンサーを選択してください。
4. ペアリングが成功すると、センサーがセンサーリストに表示されます。

注意:

1. ペアリングする前に、センサーが起動していることを確認してください。センサーがデバイスと正常にペアリングされている場合、センサーは自動的にデバイスに接続されます。
2. バッテリーを交換した後は、センサーを再度検索して接続する必要があります。
3. デバイスのリセットや一部のファームウェアのアップグレードでは、センサーを再度検索して接続する必要があります。
4. BLE/ANT+デュアルモードセンサーの場合、接続には ANT+プロトコルを優先することをお勧めします。

センサー設定

センサーを正しく使用し、正確な測定を行うためには、センサーを設定する必要があります。設定方法は次のとおりです: 接続されたセンサーを選択し、メニューを開いて設定するデータを選択します。

- **タイヤサイズ:** スピードセンサーとペアリングする場合は、タイヤサイズを設定する必要があります。スピードセンサーを選択し、確認を押してタイヤ外径を選択してタイヤ周長を入力します。設定方法は付録の一般的なタイヤサイズと周長表を参照してください。
- **クランク長:** クランク長をミリメートル単位で設定します。この設定は、このデバイスがパワーメーターとペアリングされた後にのみ使用できます。
- **パワーメーターキャリブレーション:** まず、クランクアームを回してセンサーを起動します。次に、メニューから「パワーキャリブレーション」を選択します。最後に、画面の指示に従ってパワーメーターをキャリブレートします。(パワーメーターの具体的なキャリブレーション手順については、製造元の取扱説明書を参照してください。)

センサーの取り外し

1. オプションを表示するために、保存されたセンサーを選択します。
2. 解除を選択して、このセンサーを削除します。

テーマ

このデバイスは、カスタムデスクトップ、テーマカラー、ダークモードに対応しています。必要に応じてテーマを選択できます。

- 「デスクトップ」を選択して、お好きなパターンを選びます。
- 「テーマカラー」を選択して、お好きな色を選びます。
- 「ダークモード」を選択して、そのオプションを確認します。

電源管理

電源管理を選択して、バッテリーセーバーオプションを表示します。このデバイスは、バッテリーセーバー、自動スリープ、自動電源オフをサポートしています。

バッテリーセーバーモード

- バッテリーセーバーモードはバッテリーの使用時間を延長することができますが、アクティビティデータの精度を低下させる可能性があります。
 - バッテリーセーバーモードが有効にされている場合、デバイスは GPS 位置やセンサーからのデータの記録頻度を変更してバッテリーの使用時間を延長します。これらの設定により、長時間のライドや低電池時にもっと時間を確保することができます。
 - バッテリーセーバーモードでは、GPS はより低い頻度で位置情報やセンサーデータを記録します。
- 注意: ライド後は、より良い体験を得るためにバッテリーセーバーモードを解除してデバイスを充電してください。

言語

デバイスは複数の言語をサポートしています。必要に応じて言語を選択できます。

1. システムを選択し、言語を選択して、そのオプションを表示します。

2. 言語を選択して切り替えます。

バックライト

1. システムを選択し、バックライトを選択して、そのオプションを表示します
2. バックライトタイムアウトを選択して、そのオプションを表示します。
3. ナイトブライトを選択して、自動バックライトをオン/オフにします。ナイトブライトがオンになっている場合、夜間のライディング中はバックライトが点灯したままになります。

音声

1. ボタン音をオン/オフにするには、「ボタン音」を選択します。
2. アラートをオン/オフにするには、「アラート」を選択します。

GPS モード

このデバイスには、内蔵のマルチスターおよびマルチバンド衛星システムが搭載されており、さまざまな屋外ライディングアクティビティの速度、距離、および標高などのデータを提供します。GPS に加えて、ユーザーが異なるシーンに対して選択できる多くの設定の組み合わせが提供されています。

1. システムを選択し、GPS を選択して GPS モード選択メニューに入り、さまざまなシーンに応じて選択できます。
2. GPS モードを選択して設定を確認し、このモードを有効にしてください。

時間

1. 時間を選択して、そのオプションを表示します。
2. タイムゾーンを選択して、タイムゾーンを変更します。
3. 時間形式を選択して、時間形式を変更します。



単位

データの表示形式をカスタマイズできます。選択肢には、インペリアル/メートル法があります。デバイスのリセット

1. デバイスリセットを選択して、そのオプションを表示します。
2. リセットを選択して、デフォルトの設定値とライドモードに戻しますが、履歴は削除されません。
3. 「すべて削除とリセット」を選択して、デフォルト値とライドモードに戻します。履歴は削除されます。

注意: すべて削除を選択すると、デフォルトの設定に戻り、Bluetooth のペアリングが解除され、すべてのデータとオドメータがクリアされます。そのため、個人データを保存するために、iGPSPORT アプリの[デバイス]メニューから[自動同期]をオンにすることをお勧めします。

デバイス再起動

デバイスを使用中に問題が発生した場合は、デバイスを再起動してみてください。再起動すると、設定や個人データは削除されません。デバイスをオフにするには、長押ししてください。再起動するには、再度押ししてください。

iGPSPORT APP

iGPSPORT アプリケーションでは、デバイスの管理、アクティビティデータの確認ができます。またトレーニングの計画、ルートナビゲート、他のライダーとのコミュニケーションを取ることができます。

ユーザープロフィール

ユーザープロフィールでは特に体重、身長、生年月日、性別を設定することが重要です。これらの設定項目は、心拍数ゾーンやカロリー消費などの測定精度に影響を与える可能性があります。

設定では、性別、身長、体重、生年月日、最大心拍数、安静時心拍数、FTP、速度、ケイデンス、心拍数などのトレーニング間隔を設定できます。これらのパラメーターは、運動中の身体状況を評価するために使用されます。

アクティビティデータ

iGPSPORT アプリケーションでは、過去および計画したアクティビティデータに簡単にアクセスし、新しいトレーニングターゲットを設定、アクティビティの概要をすぐに見ることができ、詳細なデータ、チャートレコード、およびパフォーマンスのさまざまな詳細データをリアルタイムで分析できます。また、アクティビティ記録とアクティビティ中のデータの統計分析を表示したり、さまざまな期間のアクティビティデータの統計を作成したりできます。

サイクルコンピューター設定

データページの追加、編集、使用、自動オプションやアラートの設定など、iGPSPORT アプリケーションでデバイスのさまざまな機能を設定できます。詳細については、iGPSPORT アプリケーションのアクティビティコンテンツを参照してください。

アクティビティ共有

iGPSPORT アプリケーションの画像共有機能を使用すると、Facebook や Instagram などの人気ソーシャルメディアで画像やトレーニングデータを共有できます。既存の写真を共有することも、新しい写真を撮ってトレーニングデータでカスタマイズすることもできます。トレーニング中に GPS で記録していた場合は、トレーニングルートナップショットを共有することもできます。

タイヤサイズ設定

ホイールサイズの設定は、ライディング情報を正しく表示するための前提条件です。自転車のホイールサイズを決定する方法は2つあります。

方法1: 手動でホイールを測定して、最も正確な結果を得る。

- エアバルブが地面に接する点をマークし、その位置に線を引いて記録します。自転車を平らな面で1周前進させます。このとき、タイヤは地面に対して垂直でなければなりません。ホイールが1回転した時点で、再びエアバルブの位置に線を引きます。2本の線の間の距離を測定します。
- 自転車にかかる重量を考慮して、4mmを差し引き、ホイールの周長を計算します。

方法2: ホイールに印刷された直径を確認します。表の右列にあるミリメートル単位のホイールサイズに一致させます。表に記載されていないサイズはインターネットで確認し、計算することも可能です。

タイヤサイズと周長表

タイヤサイズ	周長 (mm)	タイヤサイズ	周長 (mm)
12×1.75	935	26×1.25	1953
14×1.5	1020	26×1-1/8	1970
14×1.75	1055	26×1-3/8	2068
16×1.5	1185	26×1-1/2	2100
16×1.75	1195	26×1.40	2005
18×1.5	1340	26×1.50	2010
18×1.75	1350	26×1.75	2023
20×1.75	1515	26×1.95	2050
20×1-3/8	1615	26×2.00	2055
22×1-3/8	1770	26×2.10	2068
20×1-1/2	1785	26×2.125	2070
24×1	1753	26×2.35	2083
24×3/4Tubular	1785	26×3.00	2170
24×1-1/8	1795	26×1	2145
24×1-1/4	1905	27×1-1/8	2155
24×1.75	1890	26×1-1/4	2161
24×2.00	1925	26×1-3/8	2169
24×2.125	1965	29×2.1	2288
26×7/8	1920	29×2.2	2298
26×1(59)	1913	29×2.3	2326
26×1(65)	1952	650×35A	2090
650×38A	2125	700×28C	2136
650×38B	2105	700×30C	2170
700×18C	2070	700×32C	2155

700×19C	2080	700CTubular	2130
700×20C	2086	700×35C	2168
700×23C	2096	700×38C	2180
700×25C	2105	700×40C	2200

お問い合わせ先:

公式ウェブサイト: www.igpsport.com

製造元: Wuhan Qiwu Technology Co., Ltd.

住所: 中国湖北省武漢市洪山区野芷湖西路 16 号創意世界 D 区 4 号創意工場

電話番号: 027-87835568

メールアドレス: service@igpsport.com

免責事項:

本ユーザーマニュアルは参考用です。デバイスとマニュアルの内容に相違がある場合は、デバイスの仕様を優先してください。その他の通知は行いません。